

パンチングメタルメーカー大手のウチヌキ（本社・神奈川県綾瀬市、社長・中尾健太郎氏）は、東日本大震災により自粛していたメールマガジン

ウチヌキ

を再開し、復活特別号として配信した。福島工場（福島県中島村）の被災直後と復旧後の写真や、社員の元気な様子がかうかがえる内容となっており、「『がんばろう！福

メルマガ配信を再開

福島工場の様子伝える

島』『助け合おう！東の結果を得ている。北』『一つになろう！日本』を合言葉に厳しい中間で、各地の放射線量がでも一人ひとりができる話題に上るなど不安が垣ことを一生懸命にやって間見える時がある。困難きたい」（中尾社長）意気な状況ではあるが、自分込みが伝わってくる。たちが作っている製品が福島工場は東日本大震災により被災、4月前半に完全復旧した。放射能の製品への影響について、2週間に1度、福島県ハイテクプラザ（福島県郡山市）で製品スクラップの放射線量検査を実施、現在までほぼ未検出している。

顧客に満足を直接与えている点を強く意識して日々の業務に励んでほしい。私自身も若い世代を中心にコミュニケーションを今まで以上にとり、力を合わせて事態を乗り切っていきたい」と話している。